

## AALA ニュース 99号の内容紹介

### 編集部より

99号の内容を紹介します。今号は5本の記事が掲載されます。内容を一部入れ替え、ウクライナ関連の記事を2本掲載しました。

#### 1. 新藤通弘「チリ大統領選の結果とポリッチ新政権をどうみるか」

チリ大統領選挙関連の記事を3本。最初は新藤通弘さんのリアルかつ詳細な分析記事です。ホームページからの転載です。

#### 2. チリ：ポリッチ次期政権が閣僚を発表

「ラテンアメリカの政治経済」(1月23日)より了解を得て転載しています。原題は「チリ：ポリッチ次期政権が閣僚を発表…女性14人、男性10人、平均年齢49歳」です

#### 3. 鈴木頌「チリ新政権の官房長官に就任したカミラ・バジェホ」

ややゴシップ的な記事ですが、10年前に高校生・学生の運動が盛り上がりました。高校生の制服がペンギンに似ていたことから「ペンギン革命」と呼ばれました。

その学生運動の中心的指導者として登場したカミラ・バジェホさんの当時の紹介記事です。

#### 4. ヘルファンド「ウクライナと核戦争のリスク」

22日の独立系ネットTV「デモクラシー・ナウ」の文字起こしです。

ヘルファンドは医師で、前 IPPNW 会長で、核兵器廃絶国際キャンペー

ンの国際運営委員。最近“TheNation”に「ウクライナと核戦争の脅威」が掲載されたそうです。

彼とのインタビューはプーチンの核兵器観を浮き彫りにしています。

## 5. 日経新聞より「SWIFTによる対ロ制裁は困難」

諸般の事情から投稿が遅れてしまいましたが、1月22日の日経記事の紹介です。

米国は当初、ロシア制裁の決定打としてSWIFT（国際金融決済機構）からのロシア排除を目論見ました。

それがEU側の事情でうまく行かなくなってしまいました。それをロシアは見切ったのでしょう。その辺の経過を解説した記事です。